

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おちあい

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 10 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	・今までの馴染みの関係を継続できるような働きかけが不足している ・感染症予防のための面会制限や外出、交流制限の緩和が進みつつあり、入居者一人ひとりに合わせた支援がもっと必要である	・馴染みの関係が継続でき、地域の話をしたり 少しでも顔なじみの方との交流が図られるように支援していく	①入居者個々の情報収集を再度行う ②入居者同士、入居者と職員の関りの中で、回想に繋がるよう、意識して関り、支援する ③日頃の意向を確認し、外出や地域との交流が図るために、柔軟に対応ができるよう支援体制を構築する	6ヶ月
2	23	・入居者個々の思いや意向、楽しみ等に視点を当て 生活支援を行っているが、支援をすることで、入居者の変化や生きがいやどう生活と結びついて いるか評価や次へのステップアップへの展望等が 考察不足である	入居者に対する支援の結果、どうだったかを 記録し、情報共有することで、次への支援 や、職員側の満足にならないよう企画、立案 していく	①支援の目的、目標を明確にし意識して支援 する ②実施後、気付きや課題を記録する ③職員同士で情報共有を行い、日々の支援 や、企画・立案に活かす	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。